

令和5年度〈第29回〉日教弘教育賞受賞者

研究主題

— 学校の実態を踏まえ明日の教育を考える —

最優秀賞 2編

岐阜県立坂下高等学校	〈学校部門〉	地域連携 その先をめざす小規模高校の実践 ～「咲明日(さかした)高校マルシェ」の活動を通して～
福岡県大川市立大川小学校	〈学校部門〉	自校の教育課題の解決に向けて 全職員が一丸となった教育の実現 ～「大川小さいこうメソッド 2023」の汎用的な活用を通して～

優秀賞 6編

島根県立三刀屋高等学校掛合分校	〈学校部門〉	地域の関係諸機関と協働しながら進める探究学習(PBL)の 持続可能性とその教育効果について ～「掛合分校がうんなんのお米を応援するプロジェクト」の取組を通して～
香川県高松市立牟礼北小学校	〈学校部門〉	生活科・総合的な学習の時間を核とした シビックプライドの醸成 ～シビックプライドを醸成する授業づくりの視点～
秋田県潟上市立羽城中学校 養護教諭 伊東 由美子	〈個人部門〉	目の健康についての保健教育の取組 ～自らを振り返り、前進する保健指導とは～
茨城県教育庁総務企画部総務課 指導主事 平澤 誉志幸	〈個人部門〉	運動が好きな児童を育てるための低学年における 体育科学学習指導の在り方 ～幼児期と児童期の学びをつなぎ、運動の楽しさに気付く授業展開を通して～
静岡県立浜松商業高等学校 教諭 久保田 愛	〈個人部門〉	地方公立学校における英語イマージョン教育実践の可能性 ～教科横断型「ちょっとだけイマージョン風」で、生徒の英語使用量と 使用場を増やしてみたら～
京都府京都市立花背小中学校 研究主任 坂本 旭	〈個人部門〉	自立した学び手を育む授業の在り方 ～対話と探究で育む主体性と協働性～

優良賞 8編

群馬県桐生市立北小学校	〈学校部門〉	運動の楽しさを実感し、主体的に体力向上に 取り組める児童の育成 ～成功体験を積み重ねられる環境の整備を通して～
滋賀県立膳所高等学校	〈学校部門〉	生徒が見通しを持って自走できる探究活動の構築 ～生徒自らの力で適切な課題を設定できるための仕掛けや工夫について～
大分県臼杵市立川登小学校	〈学校部門〉	カリキュラム・マネジメントによる豊かな表現力の育成 ～総合的な学習の時間「ひまわり畑プロジェクト」の実践を通して～
山形県天童市立第一中学校 教諭 開沼 宏喜	〈個人部門〉	生徒自身による学びの自己調整を目指した理科の授業 づくりの工夫 ～中学校理科における単元内自由進度学習の実践を通して～
茨城県教育庁総務企画部文化課 主査 鴨志田 祐一	〈個人部門〉	『差別』を多角的に考える社会科学習の在り方 ～小学校6年生 昔話「桃太郎」に関する模擬裁判・模擬裁判員裁判の 実践を通して～
静岡県伊東市立宇佐美小学校 教頭 木村 誠	〈個人部門〉	津波による犠牲者を出さない宇佐美の教育 ～津波避難経路の見直しを通して児童・職員・保護者・地域の防災・ 減災意識を高める実践～
大阪府門真市立速見小学校 教諭 粟子 直毅	〈個人部門〉	地域とつながり、学ぶ意味を実感する子どもの育成 ～カリキュラム・マネジメントの視点で授業改善～
山口県立周防大島高等学校 教諭 藤谷 哲也	〈個人部門〉	地域と連携した主体的・協働的な授業実践について ～二ホンアワサングの調査・飼育・保護活動を通して～